

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL：03-5253-8111 内線42354
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成30年7月20日

| | | | |
|----------------------------------|---|---------|---|
| リコール届出番号 | 4301 | リコール開始日 | 平成30年7月20日 |
| 届出者の氏名又は名称 | 日立建機株式会社 代表執行役執行役社長 平野 耕太郎 | | 問合せ先：日立建機 開発・生産統括本部 品質保証センター サービス部 Tel：029-832-7109 |
| 不具合の部位（部品名） | 燃料装置（燃料ポンプ） | | |
| 基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因 | ショベルローダの燃料ポンプにおいて、モーターブラシの構造が不適切なため、ブラシが異常摩耗し、接点不良が生じることがある。そのため、燃料ポンプが作動不良となり、最悪の場合、走行中にエンジンが停止し、再始動できなくなるおそれがある。 | | |
| 改善措置の内容 | 全車両、燃料ポンプを対策品に交換する。 | | |
| 不具合件数 | 0件 | 事故の有無 | 無 |
| 発見の動機 | グループ会社からの情報による。 | | |
| 自動車使用者及び自動車分解整備事業者へ周知させるための措置 | <ul style="list-style-type: none"> ・使用者へ直接電話またはダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者への連絡は、使用者を全て把握しているため、周知のための措置は取らない。 ・対策完了車については、キャブのストライカー付近にステッカー（4301）を貼る。 | | |

| 車名 | 型式 | 通称名 | リコール対象車の車台番号 （シリアル番号） の範囲及び製作期間 | リコール対象車の台数 | 備考 |
|----|----------|------------|--|------------|----|
| 日立 | YDR-LADA | 「ZX125W-6」 | LADA0C00002001 ~ LADA0C00002119 平成29年9月1日～平成30年6月8日 | 106台 | |
| | (計1型式) | (計1車種) | (製作期間の全体の範囲) 平成29年9月1日～平成30年6月8日 | (計106台) | |

【注意事項】 リコール対象車両の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。